

令和7年4月22日

各校剣道部顧問のみなさま

東京都高体連剣道専門部

都大会に関する諸注意

日頃より本専門部の活動にご理解とご協力を賜り、お礼申し上げます。

都大会について、下記の通り、ご連絡いたします。再度のものもありますので、部員や観客への周知徹底をお願いいたします。

記

1. 選手、観客に関わらず、下足を入れるくつ袋は、必ずご持参ください。
2. シールド・マスクに関しては、当分の間、どちらかは着用することとします。
3. 個人戦について、1名で出場する学校において、会場での選手のウォーミングアップのために、剣道具を持参して相手をする生徒を1名入場させることができます。ただし次のことを徹底してください。
 - (1) ウォーミングアップ終了の放送が流れた後は、速やかに武道場から退場し、着替えを済ませて、観客席に移動すること。剣道着等を着用したまま、大会の競技フロアに残ることはできません。
 - (2) 剣道着や防具、竹刀等は、更衣室に置きっぱなしにせず、観客席に持参すること。
 - (3) ウォーミングアップのために入場した生徒のけがは、公印による出場選手とは認められていないため、高体連剣道専門部の傷害保険の適用にはなりません。お気をつけください。
4. 大会や東京都高体連剣道部主催行事に関する問い合わせは、ガイドブックの東京都高体連剣道専門部の各担当委員会へお願いいたします。東京都高体連本部や東京都剣道連盟、全日本剣道連盟等への問い合わせはお控えください。
5. 大会注意事項やホームページに記載された情報は、周知されたものとみなしますので、随時確認をしてください。
6. 会場に最寄りの公共交通機関の駅等での待ち合わせはおやめください。
7. 東京武道館で実施される都大会では、大会終了後に稽古会を実施します。稽古に参加される先生方(外部指導員も含めた高等学校部活動関係者)は、ぜひ剣道具をご持参ください。

以上

[問い合わせ先]

競技委員長 松澤伸次
(芝高等学校)